

学校支援地域本部事業事業実践現場訪問 【大和町学校支援地域本部】

「夢田んぼ」学習成果発表会 大和町立鶴巣小学校

1 実施日 平成23年1月19日(水)

2 場 所 大和町立鶴巣小学校

3 鶴巣小学校を訪問して

今回訪問した鶴巣小学校では、5年生「総合的な学習の時間」で、これまで取り組んできた「夢田んぼ学習」の成果の発表会(収穫祭)がありました。5年生児童が、保護者にこれまでの取組の報告と田んぼ活動でお世話になった方へ感謝を伝えました。その後、全校児童が集まり収穫を祝う餅つきが始まりました。餅つきは、学校職員、保護者、ボランティアの方の支援をもらい楽しんで行いました。

婦人会の方々10名がボランティアとして支援しました。昨年まで、5年生保護者による準備であったが、「子どもの発表を見ることができない。」「保護者の人数も少なくなり準備ができなくなってきている。」ことなどから、収穫祭の準備等を学校支援ボランティアへ依頼したと教頭先生から聞きました。ボランティアは、朝8時半から餅米の準備、雑煮の準備に取りかかっていました。何人かに支援ボランティアとして学校に来ることを尋ねたら「学校の手伝いができるのはうれしい。いつも呼んでもらいたい。」「活動が私たちにとって楽しみである。」と話がありました。鶴巣地区は、地域住民と学校が密接に結びついている地区であると土井校長先生から話がありました。この収穫祭の準備に関するボランティアは、来年以降も婦人会が学校支援ボランティアとして協力していくそうです。地区の敬老会のお赤飯用に餅米100kgが贈呈され、地区の代表者が受領しました。

大和町では、大和中学区の中学校1校、小学校4校で「学校支援地域本部事業」が行われています。来年度は、町内全ての学校で学校支援が行われていく予定です。

【取組の様子】



1年間取り組んだ活動についての発表がありました。



収穫した餅米を使って、楽しい餅つきがありました。



婦人会の方々が学校支援ボランティアとして収穫祭の準備に協力しました。



餅つきの合間に、ボランティアが餅を配る準備を行いました。